

「海洋情報一元化に関する国際シンポジウム」の開催

平成 23 年 11 月 25 日
海 上 保 安 庁

海上保安庁では、海洋政策研究財団及び（財）日本水路協会の協力の下、12 月 8 日（木）に、「海洋情報一元化に関する国際シンポジウム」を開催します。

平成 20 年に策定された海洋基本計画では、我が国が管轄権を有する海域の持続可能な利用を実現するため、海洋の総合的管理とそのために必要な海洋の諸情報の一元化に政府として取り組むことが謳われています。また、3 月 11 日に発生した東日本大震災の復旧のためには、政府による海洋の総合的管理が重要とも指摘されているところです。

国際シンポジウムは、一般公開とし、海外の事例や我が国の取組を紹介し海洋情報の一元化に関する理解を深めたいと考えております。

上記シンポジウムは、海洋政策研究財団の平成 23 年度海外交流基金事業の一環として実施されます。

1 開催概要

場所：日本財団ビル会議室（東京都港区赤坂 1 丁目 2 番 2 号）

日時：12 月 8 日（木）10:00～18:30

議事：基調講演、海洋情報一元化に関する事例紹介、
海洋情報に対するニーズに関するプレゼンテーション、
パネルディスカッション

※詳細は別紙プログラムを参照してください

※日英同時通訳

2 講演者等 海外からの参加：5ヶ国、1国際機関

オーストラリア（オーストラリア海洋データセンター）、
マレーシア（科学技術革新省）、タイ（プーケット海洋生物学センター）、
米国（国立海洋大気圏局）、ベトナム（ベトナム海洋島嶼機構）、
ユネスコ政府間海洋学委員会、国内関係機関、国内研究者等

3 国際シンポジウムの一般参加申込について

参加ご希望の方は、下記ウェブサイトから申込用紙をダウンロードの上、FAX 又は電子メールにてお申し込みください。

参加費は無料です。

F A X 番 号 : 03-5500-7156

メールアドレス : sympo2011@jha.or.jp

ウェブサイト : <http://www.jha.or.jp/sympo2011/index.html>

会場案内図 : <http://www.nippon-foundation.or.jp/org/profile/address.html>

なお、座席の数に限りがあります（150 席程度）ので、応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

海洋情報一元化に関する国際シンポジウムプログラム

場所：日本財団ビル会議室（東京都港区赤坂1丁目2番2号）

日時：12月8日（木）10:00～18:30

● 10:00～ 開会の挨拶

鈴木 久泰(海上保安庁)

● 10:10～ 基調講演

- 海洋の総合的管理のための海洋情報の一元化
寺島 紘士(財団法人海洋政策研究財団)
- 海洋政策に求められる海洋情報の役割
小野 芳清(内閣官房総合海洋政策本部事務局)
- 海洋情報一元化における海上保安庁の役割
加藤 茂(海上保安庁)

—11:30～11:45 休憩—

● 11:45～ Session 1 (海洋情報一元化の事例紹介)

- 海外における海洋情報一元化を巡る情勢
角田 智彦(株式会社三菱総合研究所)
- 海洋研究のためのデータ管理の重要性について
Gregory REED(オーストラリア海洋データセンターJoint Facility)

—12:25～13:30 昼休憩—

- 国家海洋政策と沿岸・海洋空間計画の枠組み
Jessica KONDEL(米国国立海洋大気圏局)
- マレーシア国立海洋データセンターについて
Mohamed Zaini BIN ABDUL RAHMAN(マレーシア科学技術革新省)
- 統合的海洋・島嶼管理に対する海洋・島嶼データの役割、現状及び今後の取り組み
Nguyen Van HANH(ベトナム海洋島嶼機構)

—14:50～15:05 休憩—

● 15:05～ Session 2 (我が国の海洋情報一元化の現状)

- 海洋生物多様性保全における海洋情報のニーズ
東梅 貞義(財団法人世界自然保護基金ジャパン)
- 海洋産業振興における海洋情報のニーズ
中原 裕幸
(社団法人海洋産業研究会／横浜国立大学統合的海洋教育・研究センター)
- 水産資源管理における海洋情報のニーズ
松田 裕之(横浜国立大学大学院)
- 国土交通省海洋マネジメントビジョン
大石 英一郎(国土交通省総合政策局)
- 海洋政策支援情報ツールの構築
岩渕 洋(海上保安庁)

—16:45～17:05 休憩—

- 17:05～ Panel Discussion (海洋の総合的管理のための海洋情報一元化における課題)
[パネリスト] Gregory REED、Jessica KONDEL、道田 豊(東京大学大気海洋研究所)、
寺島 紘士、谷 伸(内閣官房総合海洋政策本部事務局)、岩渕 洋

● 18:20～ 閉会挨拶

寺島 紘士(財団法人海洋政策研究財団)